



イノチオ防除チラシ
2025年11月号

ミニトマト

inochio
GROUP

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

病気の発生に注意

11月以降はハウスを締め切る時間が長くなり、湿度の高い時間が長くなります。
多湿条件が続くと病害が発生しやすくなるため、定期的に防除を行いましょう！



この症状はどんな病気？～葉かび病・かいよう病～



【葉かび病(*Passalora fulva*)】



葉の表面に不鮮明な淡黄色小斑点を生じ、
裏面に灰黄色～緑褐色のピロード状のカビ
を密生する。被害が拡大すると、カビは灰褐色
から灰紫色に変化し、表面にもカビを生じ
る。下位葉から上位葉に蔓延し、枯死する。
前作の被害作物残渣、種子、資材に付着
して越冬する。発生適温は20～25℃。

【かいよう病(*Clavibacter michiganensis* subsp. *michiganensis*)】



葉縁から萎れ、上方に巻き上がる。葉脈間が
黄化し、葉全体が褐変枯死する。
茎は、維管束が淡褐色に変色し、空洞となる
(茎を押すとスカスカ)。茎を水に浸すと、白濁
液が流れ出ることがある。
葉・葉柄・茎・果実には隆起したコルク状の小
斑点を生じ、進行すると縦に裂けることがある。

IRAC FRAC	対象病害虫	薬剤名	予防	治療	希釈倍数	使用 時期	回数	影響日数	
								ミツバチ	マルハナ
7	うどんこ病・菌核病・すすかび病 灰色かび病・葉かび病・斑点病	アフエットフロアブル	○	△	2,000倍 (うどんこ病:2,000～ 4,000倍)	前日	3回	0日	1日
11,7	うどんこ病・菌核病・すすかび病 灰色かび病・葉かび病・輪紋病	シグナムWDG	○	○	2,000倍	前日	2回	0日	－
11	菌核病・すすかび病・立枯病 灰色かび病・葉かび病・斑点病	ファンタジスタ顆粒水和剤	○	○	2,000～3,000倍 (立枯病:2,000倍)	前日	3回	0日	
24 M01	疫病・かいよう病・軟腐病 葉かび病・斑点細菌病・輪紋病	カッパーシン水和剤	○	○	1,000倍	前日	5回	0日	
M01	疫病・かいよう病 すすかび病・葉かび病	兼商クプロシールド	○	－	1,000倍 (疫病:1,000～ 2,000倍)	発病前～ 発病初期	－	1日	1日 (ク)
M07	うどんこ病・すすかび病 灰色かび病・葉かび病・斑点病	ベルコートフロアブル	○	－	4,000倍	前日	2回	0日	

作物によって対象病害虫や希釈倍率が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

置型しなもん
okigata cinnamon

温風加温器の
吹出口付近に置くだけ！
散布する手間がかかりません

有効成分はシナモンの主成分と同じ
使用回数制限無し
ハチや天敵への影響少ない

すすかび病・灰色かび病 30ml/10a/日



マスタピース®
水和剤

生きた微生物が
植物の負傷箇所を効果的に保護

茎えそ細菌病・軟腐病・かいよう病
1,000～2,000倍
収穫前日まで/回数制限なし

